



第59回 全国高等学校バスケットボール選手権大会

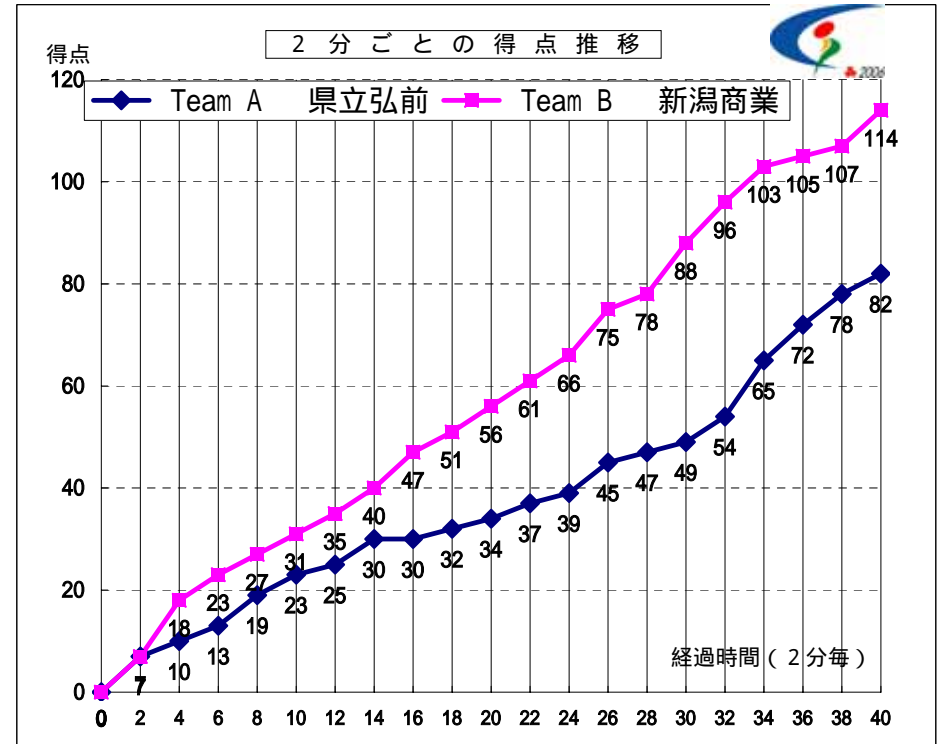
男子 2回戦

試合日 2006年8月3日
 開始時間 15:00
 会場 浪速スポーツセンター
 コート Dコート
 試合順 4 試合目

Team A		Team B
県立弘前	82	114
青森県	(23 - 31 11 - 25 15 - 32 33 - 26)	新潟商業 新潟県

S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
			4	對馬 譽大	7	1	4	2		6	0	0					
5	笹村 淳二	21	1	5	6	15	6	7	4	2	5	7	0	3	0	2	39.0
6	成田 法顕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	外崎 容史	20	0	0	9	12	2	4	5	6	5	11	3	1	0	6	39.5
8	成田 悠介	20	3	6	5	11	1	1	1	4	1	5	2	1	0	4	36.5
9	下山 大地	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	8.5
10	間山 憂太	14	0	0	4	11	6	7	3	2	4	6	1	2	0	4	37.5
11	阿保 直樹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	6.0
12	大八木 悠	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	青山 康太郎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	白澤 卓将	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5
15	春藤 寛幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	0	0	0				1	
合計		82	5	16	26	56	15	19	14	17	18	35	10	9	0	20	200
RATE			31.3%		46.4%		78.9%										

Team B 新潟商業		PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
S	選手名		成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	小林 純也		21	5	7	3	5	0		0	0	1					
5	小林 和也	18	0	0	8	10	2	2	1	3	2	5	3	1	0	0	22.0
6	田中 憂希	18	4	8	3	5	0	2	1	1	2	3	6	2	0	2	30.0
7	内藤 潤一	6	0	0	3	3	0	0	2	0	4	4	3	2	0	1	21.5
8	伊藤 龍也	2	0	0	1	9	0	0	1	2	0	2	0	1	1	2	16.5
9	土田 賢大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5.0
10	横田 哲英	5	0	0	2	3	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	3.0
11	藤田 裕也	20	0	0	8	10	4	8	1	1	3	4	0	0	0	0	17.0
12	長谷川 智也	20	6	9	1	4	0	0	4	2	0	2	4	1	0	1	18.0
13	松浦 和城	2	0	2	1	1	0	2	0	1	0	1	1	1	0	2	20.5
14	小林 佑司	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	2	1	1	0	2	9.5
15	西片 翼	2	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3.0
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	1	1	2				1	
合計		114	15	26	31	52	7	15	13	13	22	35	28	12	1	16	200
RATE			57.7%		59.6%		46.7%										



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	11:12 15:30	27:34 34:12 37:23				
TeamB						

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

第4試合は、新潟商業のよく鍛えられたチーム力が、初出場の県立弘前の個人能力の高さを封じた試合となった。
 第1P、県立弘前は2-2-1ゾーンプレスからハーフの2-1-2ゾーン、新潟商業はオールコートマンツーマン。両チーム共、スピード感あふれる攻守を見せるが、新潟商業は#6田中を始めとする確率の高いシュートと#5小林(和)のリバウンドで31対23とリード。
 第2Pに入り、新潟商業は堅いディフェンスから速攻を繰り出し、#4小林(純)が3P、アシストパスと冴えを見せ、流れは新潟商業へ、56対34とリードを広げ前半終了。
 後半に入っても流れは変わらず。新潟商業はボールマンへの厳しいプレッシャー、素早いヘルプ&ローテーションで県立弘前のターンオーバーを誘い、#4小林(純)が速攻をリードする。県立弘前は苦しい1対1が多く、得点が伸びない。88対49と新潟商業がリードをさらに広げ、第3P終了。
 第4P、県立弘前は#4對馬のアシスト、#5笹村のシュートと能力の高さを見せ、諦めず食い下がるが、大量リードに守られた新潟商業のチームオフェンス、チームディフェンスの前に敗退した。

主審	島田 剛次	副審	竹内 智己	戦評	角尾 智子
----	-------	----	-------	----	-------

記録 大阪市立西高等学校バスケットボール部